

社会課題と地域連携を軸とした アントレ教育の展開（広島大学）

1. 教育プログラム

- ソーシャル・イノベーション・スクールin 広島（広島県）
- 地域課題型プログラムの強化
- 地域連携型の学生プロジェクトのふ化（東広島市、DMOとの連携など）
- 高度デジタル人財インターンシップ制度の構築（東広島市と連携）

2. 環境整備

- 学生活動の拠点づくり：西条駅前酒蔵通り近くの町家を活用し「まちづくりDXスタジオ」を新設（東広島市）
- 広島大学国際交流拠点（東広島市）

3. 財源づくり

- コンソーシアムの構築
- 企業版ふるさと納税（東広島市）
- クラウドファンディング

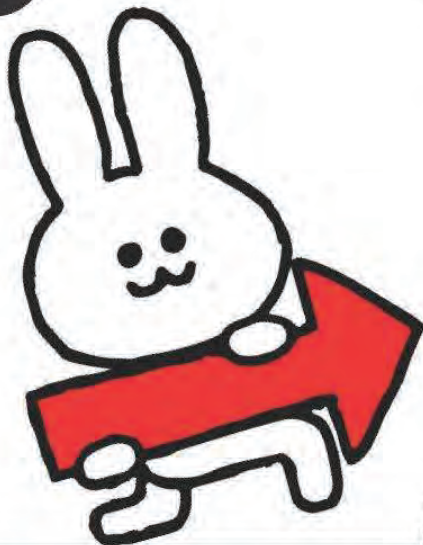
キーワード
ものづくり、IoT、SDGs

4. グローバルな取り組み

- エフェクチュエーションカンファレンスの広島開催（2022年3月）
- Entrepreneur in Residence として社会起業家Jane Chen 招聘予定

参加者
募集

in
English



第6期

ひろしまアントレプレナーシッププログラム

HIROSHIMA ENTREPRENEURSHIP PROGRAM

第6期生募集



うさぎ島 フードチャレンジ

テーマ

～ The "Rabbit Island" Food Challenge ～

受講料 Fee：無料 ¥ 0 (ただし、一部食事代等実費)

募集定員 Participants：15名

締切 Application Deadline：12/24 (火)
17:00



日程
CALENDAR



申込・詳細



使用言語：主に英語

©広島大学・牧野恵美 無断転載はお控えください

- DAY1 2/17 (Mon) Teambuilding ◀ Hiroshima Univ
- DAY2 2/18 (Tue) Planning and Tool Development ◀ HU
- DAY3 2/19 (Wed) Field work Observation ◀ Tadanoumi (Ōkuno-shima)
- DAY4 2/20 (Thu) Ideation and Prototyping ◀ HU
- DAY5 2/21 (Fri) Prototyping and Testing in the Field ◀ Tadanoumi (Ōkuno-shima)
- DAY6 2/22 (Sat) Final Presentation ◀ HU
- DAY7 2/23 (Sun) Wrap up 【OPTION】 ◀ HU

Day 1 Teambuilding

初日は、チームビルディングを兼ねてワークを中心に取り入れた。

与えられたテーマに関する自分の体験や思いを、レゴを使って表現するLego™ Serious Play™や、予め準備してある食材を用いて、チームで晩御飯を準備するEffectual Cooking Using Smart Kitchen Appliancesは、初めて取り組む学生ばかりで、興味を持ち前向きに取り組んでいる様子が見受けられた。

限られたツールを使って、目的を達成しようという姿勢を身につけるトレーニングにつながった。

Lego™ Serious Play™



与えられたテーマに関して、頭の中に浮かんだ思い、アイデアをレゴで創造する



自分の食に関する最高の体験をLEGOで表現し、それを説明し、共有する

Effectual Cooking Using Smart Kitchen Appliances



準備された食材の中から、チームで必要な分を選び取る



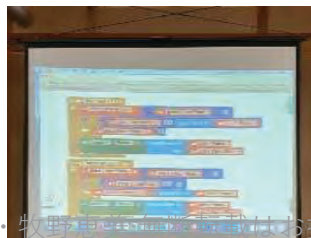
シャープのホットクックを使って仕込んだ食事ができあがるのを待つ

Day 2 Tool Development



自分のアイデアを実装するための一つの手段として、簡単にアンドロイド端末のアプリを開発する方法を学んだ。(MIT App Inventor)

参加していた学生のうち、ほとんどがアプリケーション開発が初めてだったが、ゲーム形式でプログラムを簡単に組むことができる教材だったため、苦戦しながらも全員デモアプリケーションは作り上げることができた。



©筑波大学・筑波大学国際連携推進機構 提供 画像はすべてお控えください

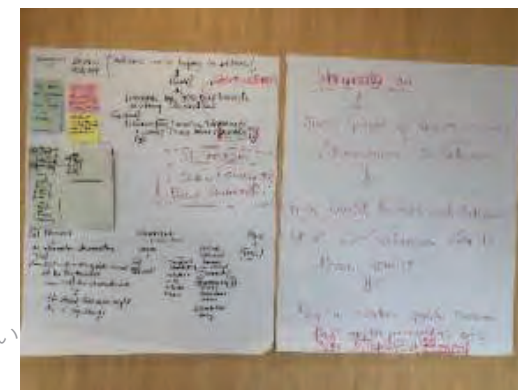
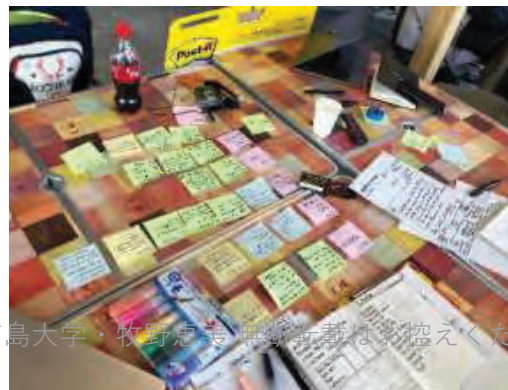
Day 3 Fieldwork Observation

忠海周辺にフィールドワークに出かけ、地域住民で地域活性化の活動をしている方のお話を伺ったり、チームごとに大久野島で観察、インタビューなどを行った。



Day 4 Ideation and Prototyping

実際の起業家のお話を聞き、ヒントを得つつ、Day3にフィールドワークで得た気付きやインタビュー内容を元に、仮説を立てたり、グループごとにアイデアを練る作業を行った。



©広島大学・牧野忠義 無断転載はご遠慮ください

Day 5 Prototyping and Testing in the Field

再度、竹原・忠海周辺にフィールドワーク出かけ、フェリー会社の方のお話を聞いたり、グループでDay4に立てた仮説やアイデアについて地域住民や観光客に意見を求めたり、アイデアの実装に挑戦した。



Day 6 Final Presentation

全3チームが、大久野島ではなく、対岸の“忠海地域の”の観光資源に着目し、それらを活かす形の成果発表となった。
また、3チーム中2チームが、スマートフォンのアプリを実際に作成し、簡易的な形ではあるがアイデアを実装することができた。



©広島大学・牧野恵美 無断転載はお控えください

超高齢化社会の問題を チャンスに変えよう！

EDGE-NEXT 医学系プログラム
第7期ひろしまアントレプレナーシッププログラム

広島大学

産学連携推進部 アントレプレナー教育部門

牧野恵美・川瀬真紀

2021.2.15



プログラムの目的

- 高齢者の医療費問題をチャンスとしてとらえ、いろいろなステークホルダーを巻き込む、斬新な企画・ソリューションを考える
 - 問題から出発するのではなく、理想や強みを起点に考えるポジティブアプローチについて学び、実践してみる
 - サービスデザイン・強制発想などの方法論を体験する
 - インタビューの練習をする
 - チームで企画を提案する
-
- キーワード：「バイオ医薬品」「予防医学」「健康寿命」「ムービリティ」「リニューマチ」

プログラムの流れ

- DAY 1 10:00~17:30
 - 課題の紹介/ポジティブアプローチのワーク/調査＋アイデア出し
- DAY 2 10:00~17:30
 - インタビュー（高齢者 11:30・専門家 15:00）とその準備
- DAY 3 13:00~19:00
 - 二次データに基づく分析/インタビュー（医師）
- DAY 4 自由
 - 企画案の練り直し/相談タイム
- DAY 5 自由
 - 企画案の仕上げとプレゼン準備 / 相談タイム
- DAY 6 10:00-12:00
 - 最終発表/ 振り返り
 - オンラインランチ（13:00ごろまで）

2021年5月 第3期開講のお知らせ

今、この学校で未来を変える。

第3期

ソーシャル

イノベーションスクール

3/1 募集開始！

2021年5月

東京・広島・仙台・青森 同時開講



企業も個人も

誰一人

取り残さない

©2020年日本のSDG達成状況 / The Sustainable Development Report 2020より

ついに情報をオープンすることができます。

今年5月、ソーシャル・イノベーション・スクール第3期を開講いたします。

今期は、東京・広島に加え、仙台・青森でも開講いたします。

詳しく内容はこちらをご覧ください。

©広島大学・牧野恵美 無断転載はお控えください



- ・メイン講義は東京発 ー オンライン
- ・受講生とプロジェクトは各地域
- ・地域独自のコンテンツ
- ・大学生が奨学生として参画
- ・叡啓大、広島大、法政大教員が協力

CR-SISの概要

About

21世紀に入り、日本はかつての経済大国としての役割から、世界の持続的成長を担う必要と責任が明確になってきました。日本は経済・政治大国ましてや軍事大国としてではなく、これまで培ってきた技術力や国際協力ノウハウを駆使してSDGsを実践し、イノベーション立国という役回りで世界から尊敬を得るべきだと考えます。

CR-SIS（クリエイティブ・レスポンス・ソーシャル・イノベーション・スクール）はソーシャル・イノベーションを推進する人材育成を主な事業とします。SDGs達成の鍵は想像力と創造力に富んだ人材育成にかかっています。本スクールは、ビジネスの知見に豊かなビジネスマンと社会的課題の知見に優れたNPO/NGO人材を一堂に集め、ソーシャル・イノベーションの開発と実践を実現することを目的に設立されました。



大学を中心としたエコシステム
主役は**学生**！
(教員だけではない)

主要なエコシステムの大学発ベンチャー
の7割が、学生主体のベンチャー

活力ある生態系の主要要素

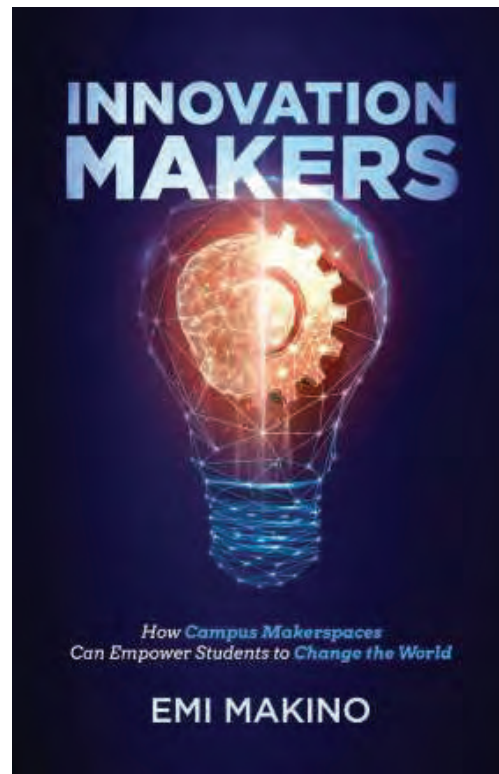
- ✓ アンカーとなる大企業（本社）
- ✓ 高度人財が集まる組織（大学、研究機関）
- △ 設備やインフラ（起業関連は×）
- × 活発な起業家コミュニティ
- × 起業家と失敗を受け入れる風土
- ✓ くらしやすさ（多様なライフステージに対応）
- ✓ 仕事以外で楽しめる要素
- ✓ へこたれた時に頼りとなる人のネットワーク

大学エコシステムで
押さえないポイント

大学発ベンチャーの主役は
学生



学生の活動を
支援して
増やす



画像：Amazon.co.jp

ご清聴ありがとうございました

牧野 恵美
emakino@hiroshima-u.ac.jp